

緑区制 50 周年記念講演会 関連パネル展を開催します！



令和元年10月1日、緑区は区制50周年を迎えます。

来たる10月5日（土）に ^{まどがわ} 的川 ^{やすのり} 泰宣氏（宇宙航空研究開発機構（JAXA）名誉教授、はまぎんこども宇宙科学館館長）を講師に迎え、緑区制50周年記念講演会を開催しますが、それに先立ち、小惑星探査機「はやぶさ」の紹介を中心とした、関連パネル展を開催します。

| | |
|----|--|
| 日時 | 令和元年8月19日（月）～24日（土） 8時45分～17時（区役所開庁時間） ※24日（土）は9時～12時 |
| 場所 | 緑区役所1階イベントスペース |

世界で初めて小惑星からのサンプルリターンに成功した探査機が「はやぶさ初号機」です。その後継機「はやぶさ2」は現在、ミッション中です。

この夏休み、地球の起源や生命の起源の謎にせまる、日本が誇る探査機「はやぶさ初号機」の模型や「はやぶさ2」のミッション映像などを区役所1階イベントスペースで展示します。



(C) JAXA/池下章裕

～なぜ緑区で「はやぶさ」なの？～

小惑星探査機「はやぶさ」初号機が、世界で初めてサンプルリターンを行った小惑星「イトカワ」には、「はやぶさ」にちなんだ名前がいろいろとつけられています。そのひとつが、クレーターの名前である「カモイ（鴨居）」です。

「はやぶさ」製造の拠点であった「NEC 東芝スペースシステム株式会社」の事業所があったので、この名前がつけられました。

お問合せ先

緑区制50周年記念事業実行委員会事務局次長（緑区総務課長） 山田 源太 Tel 045-930-2204